

# 令和元年度千曲川河川事務所工事安全対策協議会総会を開催

## ～官・民一体で、建設労働災害をなくそう～

千曲川河川事務所工事安全対策協議会(以下、「協議会」という。)は、国土交通省北陸地方整備局千曲川河川事務所の工事施工に当たり、建設労働災害の防止に関する総合的な計画のもとに、工事の安全施工、建設労働者の安全衛生の確保及び第三者に対する安全を確保し、工事の円滑な遂行に寄与することを目的として千曲川河川事務所と千曲川河川事務所が発注する工事等の受注者で構成された組織です。

この協議会における令和元年度総会が7月31日に長野市内において開催され、工事関係者及び協議会役員等約110名が一堂に会し、労働災害の撲滅のため令和元年度における取り組み等を確認しました。



会長挨拶



会場の様子

### 【総会の概要】

木村会長(千曲川河川事務所所長)の挨拶の後、今年度の協議会運営に向けて、平成30年度活動報告、令和元年度活動計画などの確認がなされました。

次に、平成30年度に千曲川河川事務所管内で計21回、37現場で行われた安全パトロール結果と、平成30年度の北陸地方整備局管内の工事事故発生状況などの報告が行われました。また、7月26日に北陸管内で発生した熱中症の疑いによる死亡事故を受け、本総会でも建設工事における熱



安全パトロール結果について報告する  
宮澤長野出張所長

中症対策の重要性を再度認識し、対策に取り組んでいくこととしました。

平成30年度の安全パトロールの詳細結果については、幹事の長野出張所宮澤所長から報告がありました。

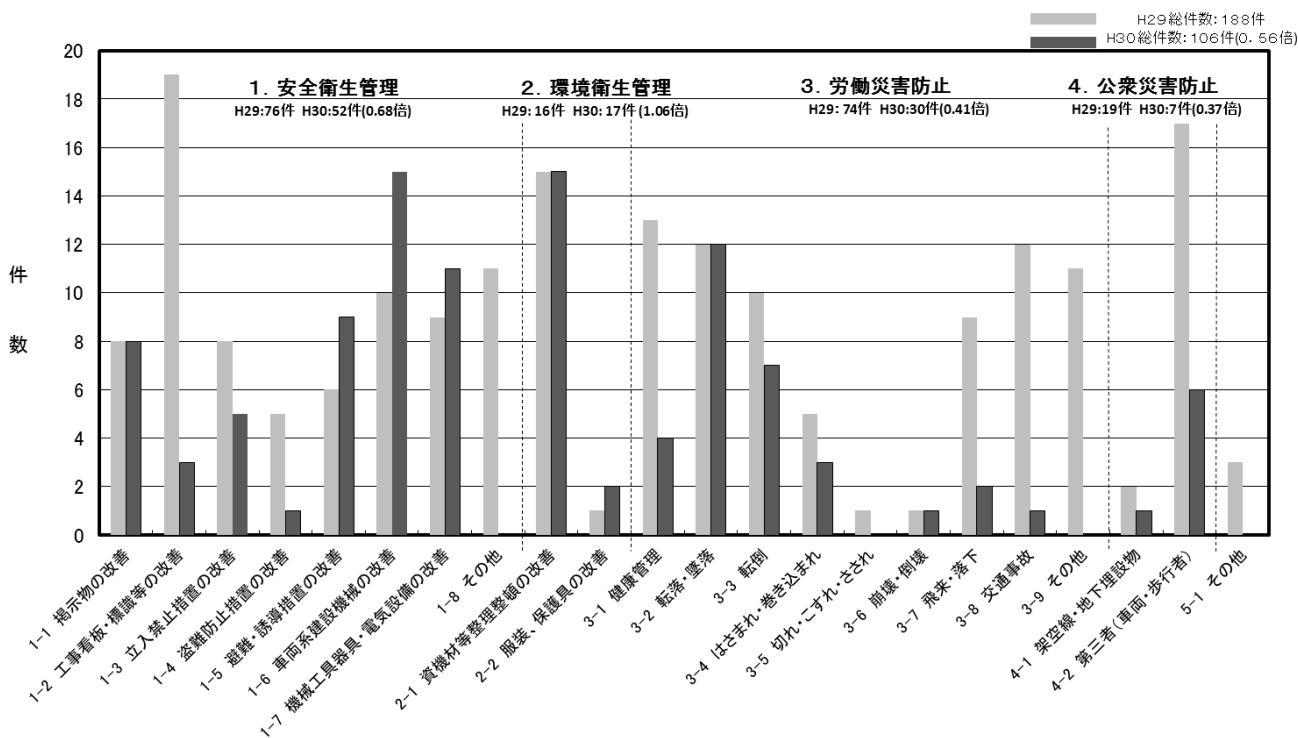
○平成30年度安全パトロール結果

『車両建設機械、資機材等整理整頓』についての指摘事項が多くありました。

平成30年度の安全パトロールでの指摘事項の件数は平成29年度件数の6割でしたが、29年度に多かった『工事看板・標識等、第三者への影響』についての指摘事項の件数が減るなど、前年度からの改善も見られました。

また、指摘以外に良かった事例として、熱中症対策への工夫について紹介がありました。

平成29・30年度 千曲川河川事務所管内安全パトロールにおける指摘事項



○平成30年度完成優良工事等の表彰者、工事成績優秀企業認定等の紹介・披露

引き続き、『平成30年度完成優良工事等』の表彰者、『工事成績優秀企業認定の紹介・披露』と、平成30年度工事における創意工夫等の取り組みについて優良工事等表彰者の2名よりご紹介いただきました。

『優良工事等』は、北陸地方整備局所管の工事等に関し、その施工及び成果が優秀であって、他の模範となるものを選定し表彰しています。

『工事成績優秀企業』は、平成29年4月1日～平成31年3月31日に完成した工事のうち、企業毎の工事成績評定の平均値を算出し、特に工事成績が優秀な企業を認定して

います。

今年度の千曲川河川事務所発注工事に係る受賞・認定企業及び受賞者は次のとおりです。

●優良工事(局長表彰)

「波田上島及び押出護岸災害復旧工事」 松本土建株式会社

●優良工事(事務所長表彰)

「福島築堤その2工事」 株式会社鹿熊組

●優良建設技術者(事務所長表彰)

「福島築堤その2工事」 株式会社鹿熊組 監理技術者 甲田 義信氏

●優良工事における下請負者(2社)

「波田上島及び押出護岸災害復旧工事」 株式会社峯村組

「福島築堤その2工事」 飯山陸送株式会社

●優良工事における下請負者の技術者(2社)

「波田上島及び押出護岸災害復旧工事」

株式会社峯村組 主任技術者 倉科 知史氏

「福島築堤その2工事」

飯山陸送株式会社 主任技術者 月岡 孝夫氏

●工事成績優秀企業認定

中信建設株式会社

●ICT活用工事成績優秀企業認定(2社)

株式会社相模組 株式会社鹿熊組



表彰・認定を受けられた皆様

○平成30年度工事における創意工夫等の取り組みについて

優良工事(局長表彰)を受賞した「波田上島及び押出護岸災害復旧工事」において現場代理人を務められた松本土建株式会社の三木拓氏と、同じく優良工事(事務所長表彰)を受賞した「福島築堤その2工事」において監理技術者を務められた株式会社鹿熊組の甲田義信氏の2名から、受賞工事における安全管理などの創意工夫の取り組みについて、写真の事例を交えながらご紹介いただきました。



波田上島及び押出護岸災害復旧工事  
松本土建株式会社 三木 拓氏

現場での創意工夫として、

- ① 出水時の応急処理対応
  - ② 受注者による工法の提案
  - ③ 漁業協同組合との連携
  - ④ ネットワークカメラを使った安全対策
- などについて、ご紹介いただきました。



福島築堤その2工事  
株式会社鹿熊組 甲田 義信氏

現場における創意工夫として、

- ① 地元へのPR活動
  - ② 道路汚損対策
  - ③ 堤防道路や土砂運搬経路の交通安全対策
  - ④ 熱中症対策
- などについて、ご紹介いただきました。

最後に須藤副会長（藤森建設工業株式会社）の閉会の挨拶で、今後の無事を祈念し、本大会を締めくくりました。



須藤副会長（藤森建設工業（株））の閉会挨拶